長生村教育大綱（案）

**平成２８年度～平成３２年度**

国づくりは人づくり、人づくりは教育といわれているとおり、これからの少子高齢化・人口減少社会への対応等の課題を克服していくためには、教育の果たす役割は非常に重要なものです。

　長生村は、これまでも教育委員会と連携して教育施策の充実に努めておりますが、これからも、関係機関と一層連携を深め、より良い教育環境づくりを進めていく必要があります。

そのために、村長として教育委員会とともに「豊かな心を持ち生涯にわたって学び続ける意欲と、たくましく生きる力を育成する」学校教育並びに生涯学習を推進するため、長生村教育大綱を策定するものであります。

**平成２８年　月**

**長生村長　小　髙　陽　一**

**【基本目標】**

**１　生きる力を育む学校教育の推進**

　　良好な教育環境を整備し、学力向上に努め、心身ともに健康な知・徳・体の調和のとれ

　た子どもたちの生きる力を育みます。

　　学校、家庭、地域との相互の連携・協力によって、社会の中でたくましく生きていく子

　どもを育てる体制をつくります。

**２　「いつでも、どこでも、誰でも」学習・スポーツの機会の充実**

　　「いつでも、どこでも、誰でも」学習の機会を得、意欲が高められるよう各種教養講座を開設し、また、学んだ成果を発表できる場を設け、「つどう、まなぶ、むすぶ」を目標に中央公民館と地域を結ぶ生涯学習の環境づくりに努めます。

　　各年代が幅広くスポーツ活動に参加でき、身近で気軽に楽しむことができる競技（軽ス

　ポーツ等）の普及を図ります。

　　住民が共に学び合い豊かな文化活動を楽しめるよう、各種イベントの開催、教養向上の

　ための図書・資料等の充実を図ります。

**３　家庭・地域と連携した社会教育の推進**

　　各団体が主体性や自主性をもって事業を実施することができるよう、場の提供や環境整

　備を図り、地域の健全育成活動の向上に努めるとともに、子育てに関しての相談、指導の

　充実を図ります。

**４　広い視野で交流と理解を深める人づくり**

　国際感覚と英会話能力の向上を図るなど、国際的な視野をもつ人材育成に努めます。

のをけぐどもたちへ

　さんがったこのは、はしく、はかく、はがきそろい、はのがよくきわたります。

　は、にし、しくも、そのさにします。

　いんぼのをるをいっぱいにいむと、がどんどんわいてきます。

　このらしいをけぐさんにぜひってほしいことがあります。

○たがいにけいをいやること。

○きまりをり、にをかけないこと。

○「なぜ」をにして、たくさんえ、ぶこと。

○やのとして、のできるをにすること。

○スポーツをしみ、なをつくること。

○みはすぐにや、のにすること。

○ふるさとのやをにすること。

　これは「」という、にらすがしたことをどもにったものです。

　さんは、のであるとともに、のでもあります。たちは、にたったつのとなったこのを、「がある、きがいをじる、んでかった」として、たちにバトンタッチできるようがんばります。

　さんがこのをり、なになれるようずっとをけます。

　　　　２８４